

様式第9号（第7条関係）




令和2年4月23日

朝日町議会議長 加藤好進 殿

会派名

代表者名

一歩会
清水真久 

令和元年度政務活動費に係る収支報告について
（平成31年4月～令和2年3月分）

朝日町議会政務活動費の交付に関する条例第11条第1項の規定により、別紙
のとおり令和元年度政務活動費収支報告書（平成31年4月～令和2年3月分）
を提出します。

令和元年度政務活動費収支報告書
(平成31年4月～令和2年3月分)

会派名 一歩会

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	支出額	備考
調査研究費	91,368	セミナー受講
研修費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報・広聴費		
事務費		
人件費		
その他の会派活動費		
合計	91,368	

3 残余

148,632 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

領収証等添付用紙

令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ①
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事 務 費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	22,680円	支出年月日	令和 元 年 7 月 23 日
支出内容	JR切符代		
備 考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

<p>領 収 書 _____ 様</p> <p>領収年月日 2019.-7.23</p> <p>金 額 ¥22,680-</p> <p>上記金額確かに領収いたしました。</p> <p>購入内容 JR乗車券類発行</p> <p>原券番号 -00001</p> <p>あいの風とやま鉄道株式会社</p> <p>泊駅発行 71-03324</p>	<p>印紙税申告納 付につき富山 税務署承認済</p>
--	-------------------------------------

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和 ^元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ②
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	25,000円	支出年月日	令和元年7月29日
支出内容	セミナー受講料 (「対話と議論」の議会改革)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

領収証

No.

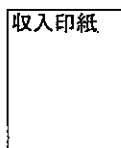
一步会 様

2019年7月29日

金額 **¥25,000**

内	
消費税等	
現金	

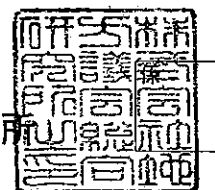
但 7月29日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました



〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

元
令和 2 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ③
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	648円	支出年月日	令和元年7月22日
支出内容	セミナー受講料 振込手数料		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

翌日扱 お振込日 平成 01 年 07 月 22 日

振込金受取書(兼手数料受取書) 振込受付書(兼手数料受取書) いずれかを二重線で抹消

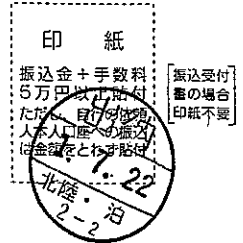
電信扱

振込先	銀行名(漢字) 左づめでご記入ください。 みずほ	銀行 信金 農協 信組 その他	支店名(漢字) 左づめでご記入ください。 麴町	支店
お受取人	カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(゜)、半濁点(゜)も1字) 法人の場合は、カ 等略称でご記入ください。 シキユウシヨ	預金種目 普通 当座 貯蓄 その他 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	左づめでご記入ください。 1314699	
	漢字 株式会社 地方議会総合研究所	金額 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 25000 円		

ご依頼人	カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(゜)、半濁点(゜)も1字) 法人の場合は、カ 等略称でご記入ください。 イツホカイ
漢字 一步会	日中のご連絡先 (0765 - 83 - 1100) 様

当行をご利用いただきありがとうございます。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社 北陸銀行
泊支店



○振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」,これ以外(預金払戻請求書・口座振替)による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。
○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがあります。
○やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
○この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
○「翌日扱」の場合は、翌営業日のお振込となります。
○組戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込金額のうち
未決済小切手
万一小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

振込手数料(消費税込)	本店	3万円未満	324	3万円以上	540	その他(支店)	
	他行		648		864	その他(他行)	

領収証等添付用紙

令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ④
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	800円	支出年月日	令和 元 年 7 月 29 日
支出内容	あさひエクスプレス 朝日町役場～黒部宇奈月温泉駅(往路)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

領 収 書

1 年 7 月 29 日

様

金額 800 円

但し あさひまちバス利用料として

上記正に領収いたしました

富山県下新川郡朝日町道下1133

朝日町役場企画振興課課長



収納事務委託事業者：(有)黒東自動車商会

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ⑤
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事 務 費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	800円	支出年月日	令和 元 年 7 月 29 日
支出内容	あさひエクスプレス 朝日町役場～黒部宇奈月温泉駅(復路)		
備 考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

領 収 書

1 年 7 月 29 日

様

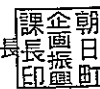
金額 800 円

但し あさひまちバス利用料として

上記正に領収いたしました

富山県下新川郡朝日町道下1133

朝日町役場企画振興課課長



収納事務委託事業者：(有)黒東自動車商会

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙


令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ⑥
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	200円	支出年月日	令和 元 年 7 月 29 日
支出内容	東京都内地下鉄代		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。



東京メトロ

領収書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ **¥200**

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2019年07月29日
時刻 09時29分

伝票番号: 29146
東京地下鉄株式会社
東京駅 券02発行

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	1 - ⑦
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	1,300円	支出年月日	令和元年7月29日
支出内容	昼食代		
備考	支払金額1,530円の内、1,300円を政務活動費から支出する。		

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。



のもの Kitchen 池袋東口店
 東京都豊島区南池袋1-28-2
 JR池袋駅改札外東口1階
 TEL 080-3352-7592
 2019/07/29 (月) 13:35 店No-000000002614-0001
 伝票No-09454 テ-711 022 1名

イートイン
 まんぶく御膳セット ￥1,530
 Sごぼう茶 ￥0

合計 2点 ￥1,530
 (消費税等 8% ￥113)
 現金お預り ￥5,050
お釣り ￥3,520

会計担当 001
 オ-ダ-担当 011
 No0170251

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

調査研究・研修・その他活動 実績報告書

実施年月日	令和 元年 7月 29日	会派名	一步会	
活動項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 <input type="checkbox"/> 研 修 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> その他()			
活動参加者	道用昭雄			
経費の項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事 務 費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費			
活動内容等 (視察・会議 等の概要・目 的・内容・調 査結果等)	受講調査 別紙のとおり			
上記活動に 要した経費	支出内容	積算の内訳(支出先等)	支払額	領収証番号
	JR切符代	黒部宇奈月温泉駅～東京駅往復 電車代	22,680	①
	受講料	セミナー受講料	25,000	②
	振込手数料	セミナー受講料 振込手数料	648	③
	バス代	朝日町～黒部宇奈月温泉駅 バス 代	1,600	④⑤
	地下鉄代	東京都内地下鉄代	200	⑥
	昼食代	昼食代	1,300	⑦
備考				

R元年 7月29日(月) 10:00~13:00

1. 目的

「対話と議論」の議会改革を愛講する。

2. 講師

土山 希美枝 (龍谷大学教授) 政治学博士

3. 参加者

全国市町村議会議員 29名 (別紙)

4. 内容

○ 議会では99.6%の上程されたものが通るという議会が
11501192件とされている。

1. 改革のための「対話と議論」について

① 手打ちという前提で充分の話し合をする。良し議論とは
多様な意見が出てくる。又、充実した内容は争点(ネタ)と概念
(ダイナミクス)がある。又、より良い決断のための議論が必要
とするためには正確でわかりやすい情報を提供されるべきである

② 政策とは、小正事業の仕組み等、その事業は課題を目的手段
がわかる(わかる)。課題は目的計画がわかる(わかる)とある事業
である

必要不可欠以上のものは税金の乱用、つまり権力者の横暴である。

③ 議会報告会には議員の一方通行にならぬように前記質問
(なんでも良い)を紙に書いてもらうが議員の報告の法と質問を聞いて
もらう。これはお互い話し合っていると参加者は自分も参加の
責任が強くあり話し合が充実する。

平成 27年 7月29日(日) 14:00-17:00

1. 目的

「議員定数と報酬に关して」を受講する。

2. 講師 土山希美枝 (龍谷大学教授) 政治学博士

3. 参加者 全国市・町議会議員 50名 (別紙)

4. 内容

1. 議会から見て

地域の政策について 議論は必ず競争力とよめ として決断
を考へると

- 常任委員会 (1日3時間) の議論として、9数×(6,28人)
が実施を話し合ひの出来る人数と考へる。
- 常任委員会は地域、多様な意見を必要十分に反映する
人数

2. 議員の報酬について

- 通年議会としての給与 (生活給) として考へる。
- 広範な職務執行に対する補償として 行政科上位69名の給与
の平均 (京都市を例としたもの)

◎ 議員報酬は市(町)民の納得が必要である

1. 議会(議員)が市(町)民から得られる納得は 実態のある
成果 (何が必要不可欠な政策、制度なのか)

住民に是等の努力と成果には 理解と納得は得られる

2. 議会報告会を通じて 住民と向是の共有が
で生きなければならず。

領収証等添付用紙

令和元年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	2 - ①
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	26,960円	支出年月日	令和2年2月3日
支出内容	JR切符代		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。

領 収 書

Receipt _____ 様

領収年月日 2020.-2.-3

金額 ￥26,960 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(_____ 枚)

西日本旅客鉄道株式会社

黒部宇奈月温泉駅

黒部宇奈月F11発行 50075-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和 元 年度

会派名: 一步会

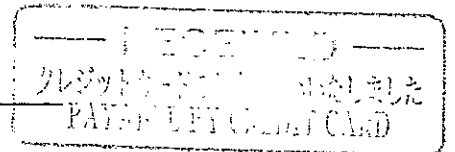
会派名	一步会	整理番号	2-②
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	10,200円	支出年月日	令和 2 年 2 月 7 日
支出内容	宿泊代		
備考			
領収証等添付欄		※領収証は重ならないように添付すること。	

領収書 Receipt

No. 202002070008
2020.02.07

清水 真人 様

¥10,200



上記正に領収致しました
但、クレジット分 ¥10,200 を含みます クレジット払い

(内消費税 Con.Tax ¥927)
(標準税率 ¥10,200)
(軽減税率 ¥0)

全国町村会館
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-35
TEL 03-3581-0471 FAX 03-3580-0220

- ※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。
- ※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

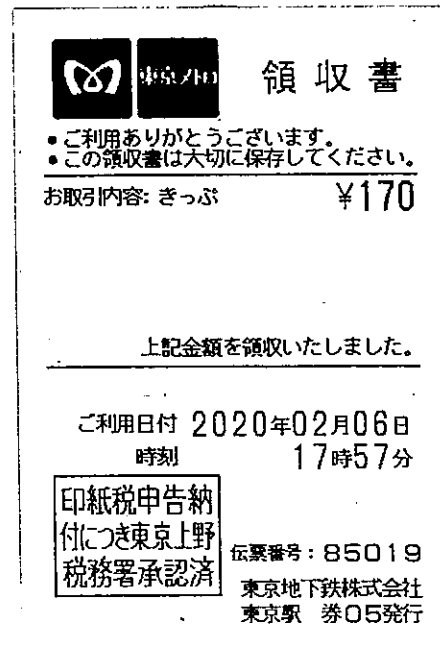
令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	2-③
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	740円	支出年月日	令和 2 年 2 月 6 日
支出内容	会場から宿泊ホテルまでの移動の電車代金 (JR東日本 570円 + 東京メトロ 170円)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。



※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	2-④
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	1,300円	支出年月日	令和 2 年 2 月 6 日
支出内容	昼食代		
備考	支払金額2,340円の内、1,300円を政務活動費から支出する。		

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。



セントラルキャフェテリア
 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1
 幕張メッセ内
 TEL:043-296-3011

2020年 2月 6日(木)13時02分121202

タスマニアサーモン ¥1,680
 和風木野子サラダ ¥460
 ライス ¥200

小 計 額 ¥2,340
 (10%対象額 ¥2,340)
 (10%課税額 ¥212)
合 計 **¥2,340**
 現金 ¥3,000
 (¥212)
お 金 付 **¥660**
 合計点数 3点

32扱 No.3063 1名

※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

領収証等添付用紙

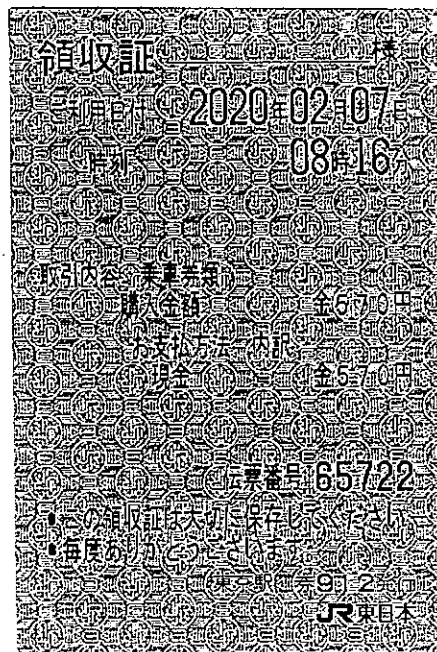
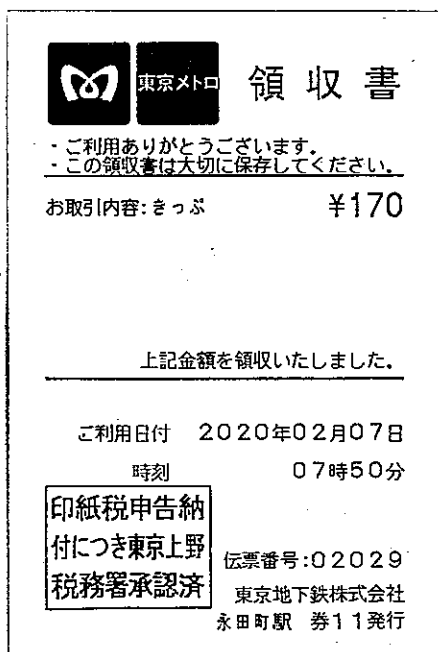
令和 元 年度

会派名： 一步会

会派名	一步会	整理番号	2-⑤
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費		
支出金額	740円	支出年月日	令和 2 年 2 月 7 日
支出内容	宿泊ホテルから会場までの移動の電車代金 (東京メトロ 170円 + JR東日本 570円)		
備考			

領収証等添付欄

※領収証は重ならないように添付すること。



※ 備考欄には、支出金額を按分率で算出した場合等の根拠を記入すること。

※ 領収証添付欄には、領収証及び金額の内容を証する書類を添付すること。

調査研究・研修・その他活動 実績報告書

実施年月日	令和 2年 2月 6日 ~ 2月 7日	会派名	一歩会	
活動項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究 <input type="checkbox"/> 研 修 <input type="checkbox"/> 要請・陳情 <input type="checkbox"/> その他()			
活動参加者	清水真人			
経費の項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研 修 費 <input type="checkbox"/> 会 議 費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 事 務 費 <input type="checkbox"/> 人 件 費 <input type="checkbox"/> その他の会派活動費			
活動内容等 (視察・会議 等の概要・目的・内容・調査結果等)	視察調査 (1)目的 幕張メッセで開催された「第3回地方創生EXPO」特別講演セミナーを受講する (2)内容 ○2月6日(木) 「地方再生のさらなる飛躍に向けて」 講師:内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局 地方創生総括官補 多田健一郎 氏 ○2月7日(金) 「第2期地方再生総合戦略(地方版)の課題」 講師:地域活性化センター 理事長 椎川忍 氏 (3)その他 内容の詳細と所感は別紙のとおり			
上記活動に 要した経費	支出内容	積算の内訳(支出先等)	支払額	領収証番号
	JR切符代	黒部宇奈月温泉駅~東京駅往復 電車代	26,960	①
	宿泊代	宿泊代	10,200	②
	電車代	東京駅 ~ 海浜幕張駅 (JR東日本、東京メトロ)	740	③
	昼食代	昼食代	1,300	④
	電車代	海浜幕張駅 ~ 東京駅 (東京メトロ、JR東日本)	740	⑤
備考				

「地方創生 EXPO」 講演受講報告

一步会代表 清水真人

一、受講内容

講師：地方創生国家戦略 内閣官房地方創生総括監補 多田健一郎氏

演題：地方創生のさらなる飛躍に向けて

内容：主に令和元年度の国の移住・定住に向けた予算増額内容の説明

講師：地域創生事業の今 (一財) 地域活性化センター理事長 椎川 忍氏

演題：第二期地方創生総合戦略(地方版)の課題

内容：地方創生の今後の課題

- (1) 第一期地方創生事業は、国の示した策定手引きを参考にしているため地域の実状を無視した、長期的視点に欠けた対処療法で、画一的な事業となっており、最も欠落が激しいのは、地方創生を担うべき人材育成事業である。
- (2) 市町村単位の人口推計はあるが、地域に密着した集落単位の人口推移分析が必要であり、それに基づく人材育成を含めた事業が必要である。
- (3) 一極集中の訂正には、高度成長期の物質的・経済的な豊かさの追求から、多様な価値観を持った人々で構成される国家への変革が求められる。そのためには、20年、30年単位の教育改革が必要である。

二、所感

会場である幕張メッセは多くの参加者であふれ、地域 PR、観光振興、産業支援、IT、インバウンド支援等、参加者はそれぞれが抱える地域の課題解決に向け、少しでも役立てたいとの思いが感じられ、関東圏以外の参加者の大半が4~5人の少グループ参加と見受けられた。一方、出展企業はイベント企画や E スポーツ関連等が多く、地道な地域おこし支援企業の出店が少なく継続的な地

方創生との違和感を覚えた。

出展企業の中では、(株)地域観光総合研究所の地域支援事業が注目された。14店舗の経営の悪化した道の駅の施設運営を受託し再生、地場農産品の販売にも尽力しており、同企業と密な関係を持ちたいものと感じた。また NTT 東日本が昨年から千葉県で進めている、有害鳥獣捕獲の給餌を含めた遠隔監視システムも将来的高齢化対策として、捕獲実績や運営コストあるいは課題について調べておく必要性を感じた。